

『入学当時の日記より』

S28卒 大田原 恒康

私達が和気高校へ入学したのは、昭和25年4月のことです。

戦後になって、わが国の教育制度は大きな変革がありました。私はその過渡期というか端境期に学んだ者のひとりです。

小学校に入学したのが、昭和16年4月でした。その年から小学校は国民学校という名称に変わり、その12月に大東亜戦争が勃発したのです。そして、5年生の8月に敗戦を迎えたのでした。

当時、男子は閑谷中学へ、女子は和気高等女学校へ受験の取り組みを始めていました。ところがその必要が無くなったのでした。新制中学校というのが出来たからです。

あの頃あの時



3年E組（前から3列目、右から2番目が大田原さん）

本荘、藤野両村立金剛中学3年から和気高校1年生の頃に書いた日記を妻が見付けてくれました。関係のあるところを抜書きしてみます。

3/22 合格発表の日 排球部と陸上競技部の勧誘あり。先輩のいる陸上競技部に決める。

3/25 早速、陸上競技部の合宿があり。4/1まで1週間行う。

4/10 入学式 校長先生の訓示(高校生としての品格を、自主・自立の心を、己自身を知ること)

4/17 (和女)の校舎をひたすら皆で掃除、教室が足りないので空き部屋を清掃する。

5/31 弁論会の資料集めに苦勞する。図書室以外に書店にも行き探す。

6/3 クラス対抗の運動会

6/17 校則(案)の可否を決めるのに選挙を行う。

7/15 S先生の心理学部の講義に参加

7/18 運動場の北側を拡張するために生徒で作業する。

9/17 藤野小学校にて弁論会に参加する。

9/18 運動場の拡張がはかどらない。そこで資金集めに演劇興行を計画し、予行演習を始める。

10/20 開校記念日で休校、自分の誕生日(16歳)

11/3 本荘、閑谷両校舎の合同競技会。(本荘校舎で行う)

12/23 高校の北山、和気富士に米軍の軍用機が墜落する。

せき さい
積 菜

10月27日(土)
10:00~

閑谷学校大成殿において、孔子の徳を称える儀式「積菜」が行われます。大成殿の儀に続き、講堂の儀もあります。参加費2,500円(昼食代含む)で一般公募(先着順)をしています。お申し込みは財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会事務局または史跡受付へ。

〒705-0036 岡山県備前市閑谷784 事務局(0869)67-9900 史跡受付(0869)67-1436